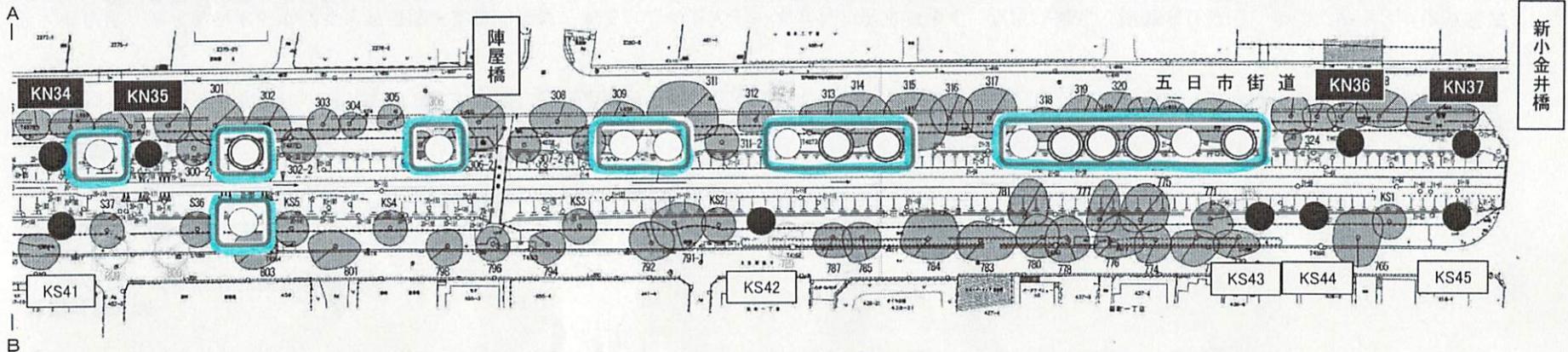
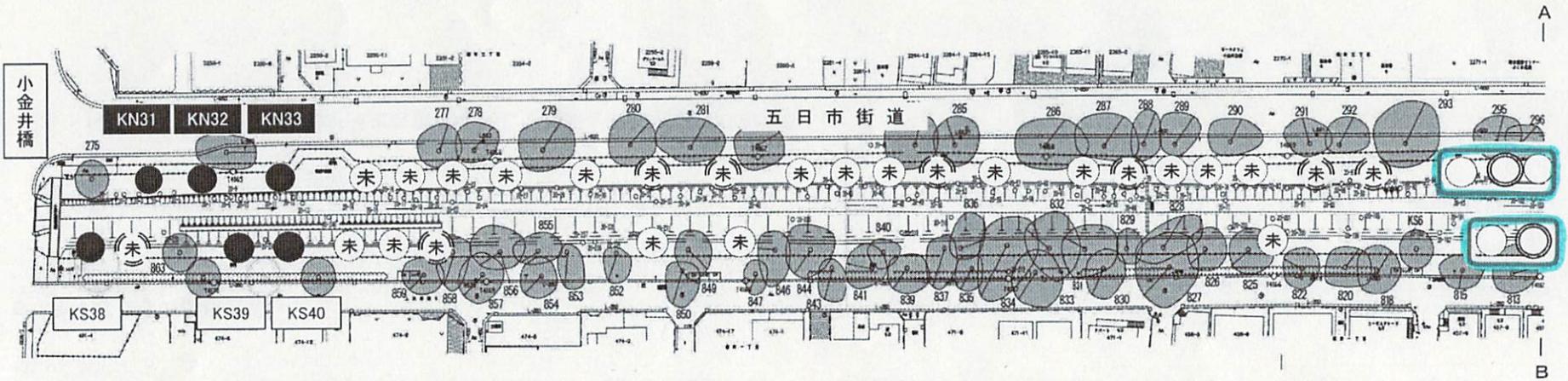


名勝小金井(サクラ)復活事業 (小金井橋から新小金井橋間の補植計画) 平成30年度

資料1



凡例

名称	記号
小金井サクラ	

補植済み (平成29年度)

予定箇所 (平成30年度)

未補植箇所

追加補植箇所 (合計17本)

## 整備内容

既存のサクラ並木の生育状況や、雑木の繁茂の状況を考慮しながら、平成29年度から平成31年度までの3年間で段階的に整備を行う。

### 1 整備対象区間

小金井橋～新小金井橋間距離約550m

### 2 平成30年度補植予定本数

左岸（北側）：17本                      右岸（南側）：3本              合計：20本

### 3 対象区間の状況

- (1) 左岸は、高木の樹木が多く生育密度が高い。このため、樹木がサクラを被圧し、ほとんどのサクラが片枝に変形している。また、株立ちで複数の樹幹をもつサクラが多くみられ、五日市街道に張り出し、交通障害の原因ともなっている。本来の樹形である、一本立ちのサクラは少なく、右岸に比べると、名勝景観の劣化が著しい。
- (2) 右岸は、高木の樹木が少なく生育環境が比較的良好である。このため、一本立ちの古木が多く、左岸に対して樹勢も良好で、かつてのヤマザクラ景勝地の壮観な景観を彷彿とさせる。

### 4 樹木の伐採

既存のサクラの生育環境を改善し、新たに補植するヤマザクラの良好な生育環境（日照や風通し）を確保するとともに、交通障害や倒木事故を予防するため必要な樹木を伐採する。伐採する樹木は、高木を中心とし、既存及び補植するサクラと競合しない樹木は残し緑との調和を図る。伐採樹木は専門家の意見に基づいて選定する。

### 5 ヤマザクラの補植位置

- (1) 左岸は、サクラ並木の景観が衰退している。また、五日市街道に面しており、交通障害を避けるため、フェンスの内側に補植する。新たに補植する場所は、欠損木及び近い将来欠損の恐れのある衰退木に対応する個所とし、おおむね8～10m程度の間隔をとることにより適正な生育環境を確保する。
- (2) 右岸は、比較的生育環境が良く、老木ではあるが、全体の更新時期ではないと判断される。既存のサクラ並木を保存することを主眼とし、欠損部分について、フェンスの内側に補植する。
- (3) 両岸共に、今後、欠損部が発生次第、継続して補植を実施するものとする。

## 小金井市玉川上水・小金井桜整備活用推進委員会の視察結果について

実施日：平成30年4月6日（金）

時 間：午前10：00から午前11：30まで

内 容：平成29年度補植サクラの生育状況の確認。  
平成30年度以降のサクラ補植地及び伐採を要する樹木の確認  
サクラ並木再生に要する適切な補植本数

参加者：亀山 章（東京農工大学名誉教授）  
椎名 豊勝（一般社団法人日本樹木医会会長）  
伊東 孝（日本大学名誉教授）  
小金井市（生涯学習課2名、道路管理課2名、環境政策課2名、管理業者1名）

結 果：（平成29年度実施事業）

- 平成29年度に補植したサクラ苗木15本は、花が付いたことを確認できた。
- 全体的に成育状況が不良であった。原因として、植樹時期が3月下旬と遅かった事、植樹後における水不足が考えられる。2月中旬までには植樹する事が望ましい。
- 補植したサクラ周囲の環境は、一定樹木が伐採されて日当たりや風通しが改善されたが、依然、影響を及ぼす樹木が残る。

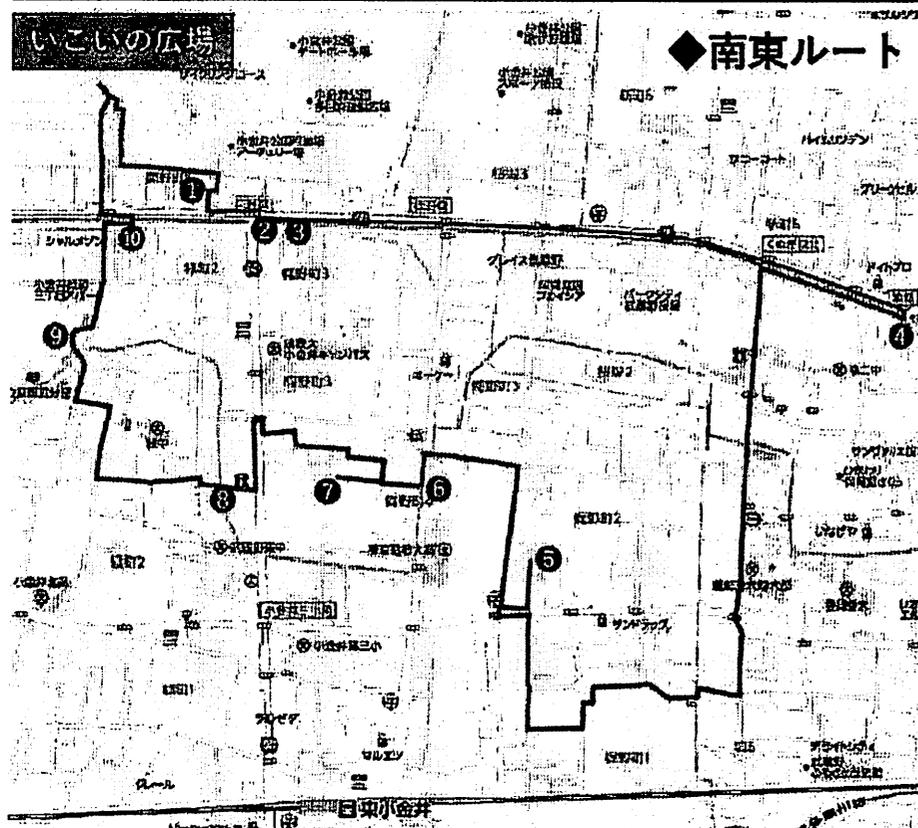
（指導事項）

- 既存のサクラを被圧する樹木が大きく成長・増加し、サクラの樹形変形の要因となっている。
- 補植を予定しているサクラを保護していく方策として、サクラから周辺5m範囲内に繁茂する中・高木又は今後影響を与える恐れのある樹木等は伐採することが求められる。また、既存のサクラに対しても同様の保護措置を講じてほしい。
- ツツジは、サクラに影響を及ぼす事はないが、整形のために上部枝の一定の剪定作業は必要である。下部については高さ50cm程度の枝を対象に剪定する。
- 乾燥時期が続くと水不足でサクラは弱る。特に、補植直後のサクラ苗木の生長が弱いため、年間を通じて水遣りを徹底すること。
- サクラ並木の再生について、欠損木に対する補植及び枯死が見込まれるサクラの後継のためには、小金井橋～新小金井橋区間で新たに17本の追加補植が必要である。

（その他）

- 平成22～24年度モデル区間における、サクラ植樹のために伐採した雑木の萌芽更新が早く、すでに大きく育ち再度繁茂している。史跡及び名勝の管理上好ましいものではなく、モデル区間事業の意義が低下する。植樹したサクラが立派に生長するまでの期間中は、2・3年に一度のペースで雑木剪定・伐採を徹底すること。

# ウォーキングフェスタ東京 ガイドウォークコースマップ



- ◆南東ルート
- ① 関野八幡神社
  - ② 関野橋
  - ③ 国名勝小金井 (サクラ) の桜樹接種碑
  - ④ 境橋
  - ⑤ 長昌寺
  - ⑥ 庚申塔
  - ⑦ 市杵嶋神社
  - ⑧ 亀久保橋・亀久保田圃
  - ⑨ 浴恩館公園
  - ⑩ 平右衛門橋

総距離：約●●km  
道沿ガイドを入れつつ3時間ほどかけて歩きます



亀久保神社



市杵嶋神社



浴恩館

- ・ウォーキング中及び道路横断の際は、道路標識、番号に従い交迎ルールを守るとともに、誘導スタッフの指示に従って歩行してください。
- ・横一列に広がって歩くなど、他の歩行者の迷惑とならないようご注意ください。
- ・ガイドウォークはチームで行動しますので、はぐれないようにしてください。万が一はぐれた際には会場までお戻りください。
- ・各所での写真撮影はチーム行動に支障ない範囲でお願い致します。





市制施行 60 周年記念刊行物

# 国名勝小金井(サクラ) クリアファイル

販売場所  
種類

生涯学習課（市役所第二庁舎7階）、文化財センター（旧浴恩館）

①初代歌川広重「富士三十六景 武蔵小金井」②3代歌川広重「東京開華名所図会之内 小金井堤乃満花」③明治写真「日の出の桜」④明治写真「小金井橋（Cherry blossoms at Koganei near Tokyo）」

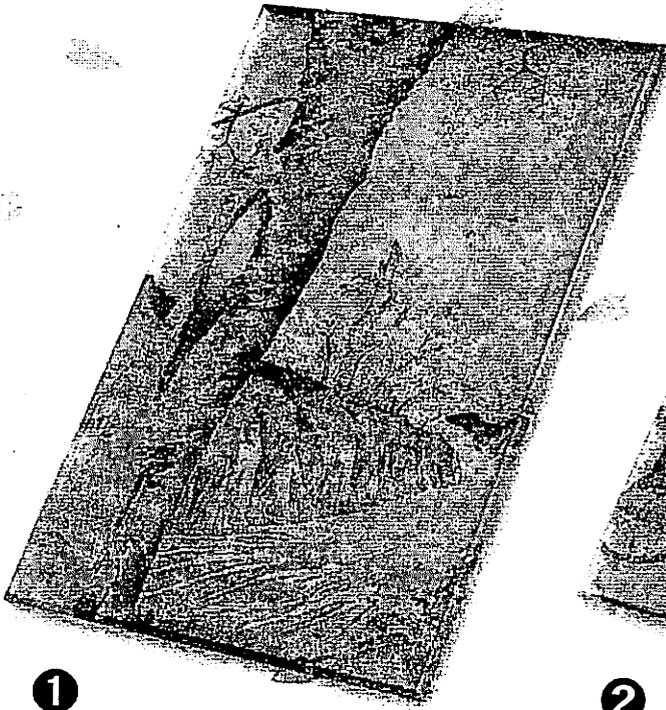
価 格  
販売部数  
その他  
問合せ先

各250円

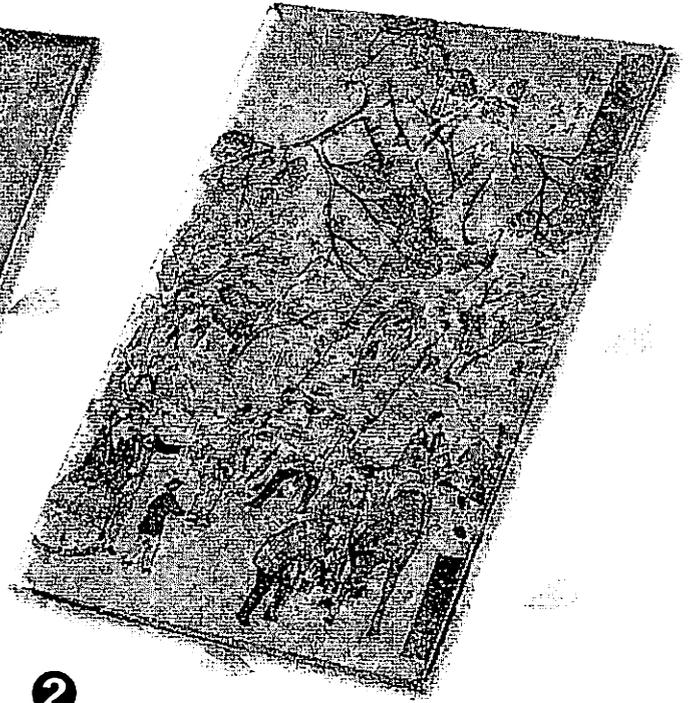
各500部

解説ちらし付き

生涯学習課文化財係（☎042-387-9879）



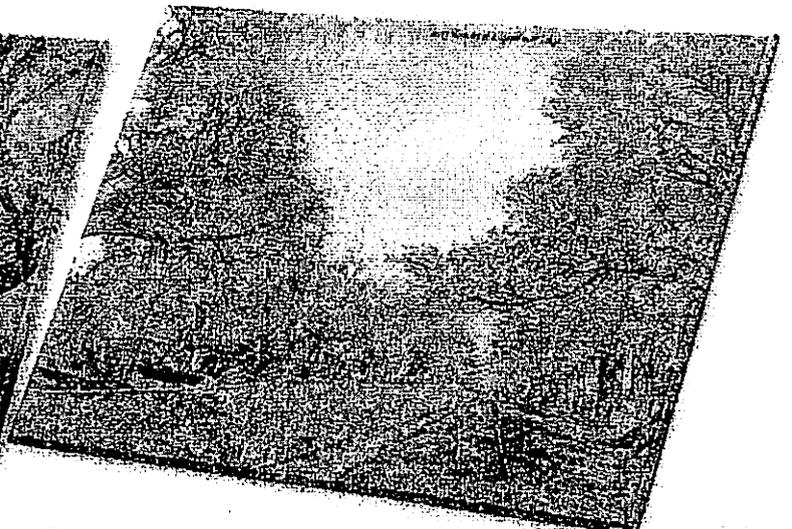
①



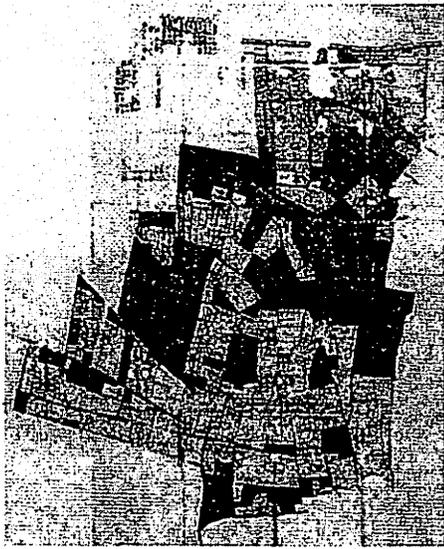
②



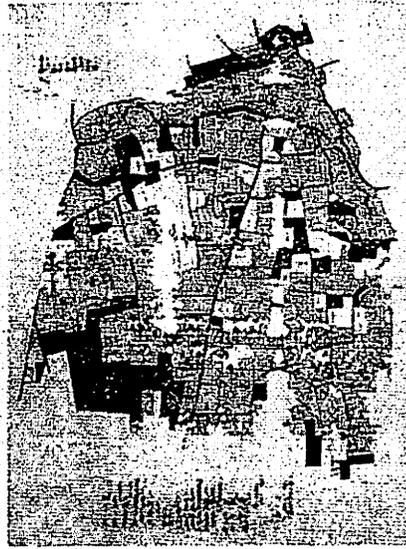
③



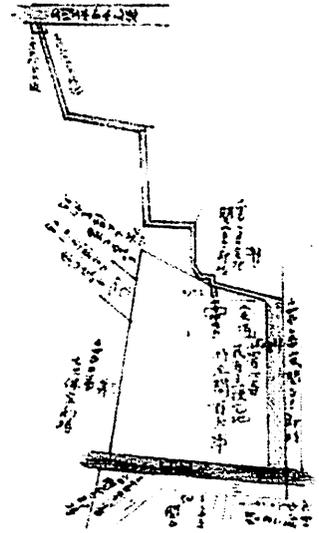
④



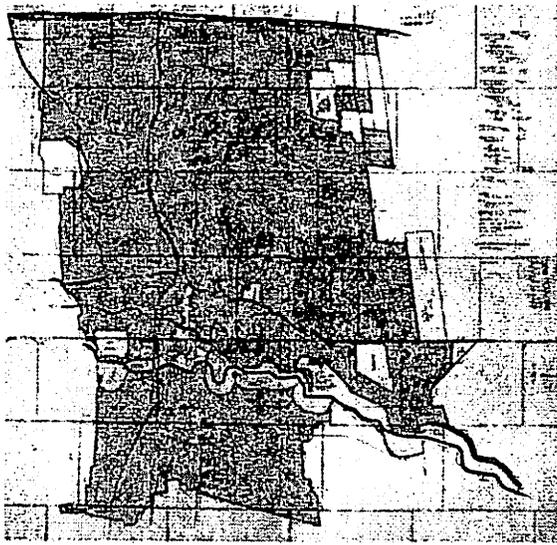
貫井村全図 坂上 明治8年(1875)



貫井村全図 坂下 明治8年(1875)



関百太郎水車の図面 明治21年(1888)



小金井村絵図 明治2年(1869)

明治(東京)150年 市制施行60周年 記念展示



企画展

# 小金井の絵図

とき 平成30年11月1日(木)~12月24日(祝)

9:00~16:30 入館無料

月曜休館 (12月24日は開館)

ところ 小金井市文化財センター (旧浴恩館)

緑町3-2-37 浴恩館公園内

電話 042-383-1198





修復  
記念

Old meets New  
Tokyo 150



明治(東京)150年  
市制施行60周年

記念  
講演会

古絵図でたどる

小金井の幕末明治

とき 平成31年 2月2日(土) 14:00~16:00

ところ 小金井 宮地楽器ホール (小ホール)

JR中央線「武蔵小金井駅」下車 南口駅前

講師 牛米 努 (税務大学校租税史料室研究員)

太田和子 (小金井市史編さん委員会調査員)

参加費 無料 定員150人 (先着順)

申込 往復はがきに住所・氏名 (ふりがな) ・

連絡先の電話番号を記入し、下記宛先へ

宛先 〒184-0003 小金井市緑町3-2-37

小金井市文化財センター

問合せ 小金井市教育委員会生涯学習課

☎ 042-387-9879



市制施行60周年記念事業

市報で見る

# 昭和の小金井写真展

日時

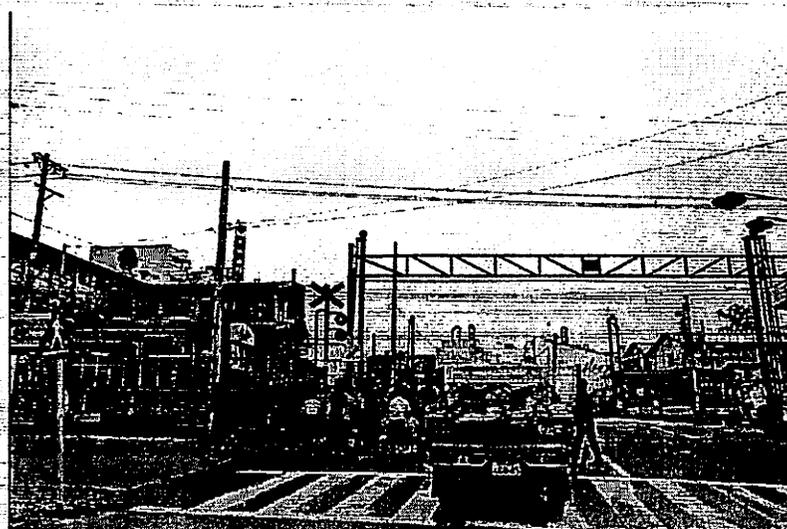
10月20日(土)~24日(水)

開催時間

午前10時~18時まで 最終日15時まで

場所

小金井 宮地楽器ホール



昭和46年武蔵小金井駅 南口踏切

昭和38年仙川増水時 給水風景



主催 小金井市・小金井史談会

平成30年度小金井市提案型協働事業